

平成29年度千種区区民ブロック会議開催状況

ブロック		開催日時	場所	出席者
南西部	千種学区、千石学区、内山学区 高見学区、春岡学区	平成29年7月11日(火) 午後6時30分～午後8時	高見コミュニティセンター	25人
南東部	田代学区、東山学区、見付学区、 星ヶ丘学区	平成29年7月12日(水) 午後7時～午後8時30分	田代コミュニティセンター	40人
北部	大和学区、上野学区、自由ヶ丘学区 富士見台学区、宮根学区、千代田橋学区	平成29年7月18日(火) 午後6時30分～午後8時	千種区役所講堂	38人

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
■ あじさいプラン2017に関する意見		
● 全体について		
○ 千種区区政運営方針（あじさいプラン）		
1	<p>このような会議に出席すると町内の皆さんにどう伝えるかいつも悩む。先日の学区連絡協議会の時にあじさいプランが配られ、町内のみなさんに伝えるため、町内で回覧する部数をほしいと依頼したが、そのままとなっている。町内のみなさんにまで情報を伝えるという意識をもって情報伝達をしてほしい。</p>	<p>情報伝達に関しては広報なごややウェブサイトを使って情報伝達させていただいており、あじさいプランに関しては広報なごや6月号の区内版1面全部を使って特集を組み告知しているところです。過去には概要版を作成し組回覧をしておりましたが、効果があまり得られないということで廃止した経過もあるため、広報なごやでの案内を充実していきたいと考えています。</p>
○ 平成28年度千種区区政運営方針（あじさいプラン2016）の取組結果		
2	<p>2016年の取組結果の評価は誰が行ったのか。また、重点推進施策1,2,3とあるが、これほどこの区も同じなのか。</p>	<p>評価は区役所が行ったもので、当初予定していたものが着実にできたかどうかで評価しています。市の基本構想に基づき総合計画が作られており、その計画に基づき区ごとに区の特徴を活かした基本目標、重点推進施策という形でまとめています。</p>
3	<p>昨年の取組結果をみると防災関連でCが2つあるが、どうしてCになるのか。</p>	<p>避難所開設訓練については、全15学区で実施したいと考えていましたが、11学区にとどまったためです。防災リーダーの育成については、すべての学区でできれば望ましいと考えていたものが6学区にとどまったためです。</p>
○ 千種区独自の取組		
4	<p>昨年の区民会議で「千種区は何をやっているのか」、「あじさいプランを見てもよくわからない」という意見を反映し、千種区独自などを書き入れていただいたことを感謝したい。</p>	<p>今後もいただいた意見を参考にしながら、わかりやすいあじさいプランとなるよう努めて参ります。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
●重点推進施策1 地域で支えあうまちづくり		
○大地震への備え		
5	<p>・東南海・南海地震で大きな被害が予想されるが、その時の公助の体制はできているのか。</p>	<p>・行政が地域に入れるまでは時間がかかるので、その間は自助をお願いしています。行政としては他都市の応援を受けながら体制づくりを考えており、2～3日経てば地域に入っていける体制がとれると考えています。</p>
6	<p>・避難所の開設・運営訓練を行っているが、今のやり方だと自宅待機してもらった方がよい方も小学校の体育館に一齐に押しかけることになって収拾がつかない状態になることが予想される。この点について今後どのように周知していくのか。</p>	<p>・自宅が無事であればそこに留まるのが一番安全であり、学校に行けば何とかなるといことではないということ行政も周知していきたいと考えています。</p>
7	<p>・一時避難場所は何をやる場所なのか、どこで何をどういうふうにできるのかがわからない。安否確認の方法などについても指針的なものがあるとよい。</p>	<p>・避難する場所の定義が十分に伝わっていないと認識しており、避難指示や避難勧告などの定義について、わかりやすく丁寧に説明し、理解をいただくようにしていきたいと考えています。</p>
8	<p>・避難所運営マニュアルの中身が住民に周知できるようになっているのか。また、そのマニュアルが本当に機能するものなのか、見直しは毎年されているか。</p>	<p>・避難所運営マニュアルは多岐にわたる内容になっており、これをすべて訓練の場でやるのは難しいと思いますが、毎年少しずつでも個々の訓練をやっていただければと考えています。</p>
9	<p>・避難所運営マニュアルは長い間同じ内容でやられていると思うが、各地でいろいろな災害が起こる中でよいお手本があるはず。それを千種区にあてはめ、今のマニュアルで実際に機能するのかどうかを検討し、実際に機能するものを用意し、我々に周知してほしい。仙台市のマニュアルは非常に良いものなので参考にしてほしい。</p>	<p>名古屋市では、東日本大震災の教訓を踏まえ、平成25年度に避難所運営マニュアルを改訂しました。また、平成28年熊本地震の被災地に本市職員が派遣され避難所運営を支援しましたが、その支援活動の経験を踏まえ、例えば避難所の自主運営の重要性、衛生環境の整備、エコミークラス症候群への対応や車中泊避難の把握などについて検討し、避難所運営機能の強化に向けたマニュアルの充実を進めているところです。</p>
10	<p>・千種区役所はどの程度の地震まで大丈夫か。</p>	<p>・区役所の部分については耐震補強を行っていますが、上階のURの部分はありません。千種区役所の建て替えに関して本年度調査費がついており、どのような形で建て替えるかについて調査していますので、耐震の問題については少し先になりますが、建て替えにより解消されていくと考えています。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
○防災訓練		
11	<p>・毎年防災訓練をやっているが、これが実際に役にたつのか疑問に思っている。町内独自で何かやろうかという機運が出ているが、何をやっていいのかわからないので、指導してほしい。</p>	<p>・訓練については、学区単位と町内会単位のものがあり、後者に力を入れています。町内会で機運が高まり相談いただければ、実際に役立つ訓練メニューを紹介させていただきます。</p>
12	<p>・現在の防災訓練はデモンストレーションとして行われていて住民が勘違いしてしまう。実際に起こった場合は、こうなるということを住民がわかる形で実施しないとまずいのではないか。</p>	<p>・訓練は繰り返すことが大切なので、全体的なもの地域にあった訓練が必要になってくると考えています。総合防災訓練については、全般的なメニューになってしまうことはご理解いただきたいです。また、学区の訓練にあたっては事前に学区の皆さま方と調整させていただきます。</p>
○地域コミュニティの活性化		
13	<p>・子どもや高齢者が安心して町を歩いても交通事故にあわないようにするためには、地域の人たちが目を光らせて問題がないか見ていられる状況をつくる必要があります。自治会の加入率を高め、地域住民がお互いに連携する意識を高めることが必要。転入者に対し、自治会の加入は義務ではないが、ぜひ入ってほしいという意思表示を区役所でもしてほしい。</p>	<p>・自治会未加入の問題は課題として認識しており、区役所では加入促進リーフレットの配布、町内会・自治会お問い合わせポストの設置を行っております。また、今年度からは市外転入者を対象に町内会・自治会お問い合わせハガキ付チラシを配布し、転入者と町内会・自治会とを取り次ぐなど、加入促進に向けた対策を進めています。今後も加入促進に向け啓発していきます。</p>
14	<p>・災害時の救援物資について、自治会未加入者の分の管理は町内会では行わないことにしているが、対応に苦慮する。自治会に入ってもらいたいと言っているが、未加入の方が結構多い。</p>	
15	<p>・マンション等の集合住宅で町内会をつくっていないところがあり、防犯や交通安全の分担金も徴収などもできない。集合住宅なので誰に接触したらいいか、何かいい手立てがあったら教えていただきたい。</p>	<p>・町内会の加入促進は課題と認識しています。町内会に属していないところについては、今後も粘り強く働きかけを続けていくとともに、今後新しく入られるマンション等ができる前に町内会・自治会の加入の働きかけを行っていただきたいです。管理組合や管理会社などを手掛かりに接触していただければと考えています。</p>
16	<p>・平日の昼間に活動できる人が限定されている中で、「地区で何人集めろ」とされると、限定された方に無理をお願いしなければいけない状況になっている。地域の活動というのは自分のできることを自分のできる時間に楽しくやるのが本来だと思う。こういうことを義務化しないでほしい。</p>	<p>・義務化しているということは基本的にはありませんが、皆様方のボランティアでの自発的な参加という形で地域と行政がよりよく連携していければと考えています。</p>
○高齢者のいきいき活動応援		
17	<p>・老人クラブへの助成金から老人クラブ連合会への会費がひかれるが、老連の人件費を削るべき。また、30人未満でも老人クラブができるようにしようという動きがあるが、助成金は減らされるのに、老人クラブ連合会の会費は同じというのはおかしい、ちゃんと補助をつけてほしい。</p>	<p>・人件費につきましては、雇用主体である老人クラブ連合会に申し伝えます。また、老人クラブの助成につきましては、関係課に申し伝えます。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
○高齢者の見守り活動支援		
18	<p>・独居老人の実態が把握できていない。自治会では行事を5つぐらいもってコンタクトがとれるよう努力しているが強制はできない。特にアパート等に住んでいる方が登録されていない。先日の大雨で床下浸水があったが、自治会長や町内会長が把握できていない状態が続いている。何かいい方法があったら教えてほしい。</p>	<p>・区役所では65歳以上のひとり暮らし世帯、75歳以上の高齢者のみ世帯につきましては、高齢者実態把握調査や、調査の結果に基づく民生委員や高齢者福祉相談員による訪問活動を行うことで、援助が必要な世帯の実態把握に努めております。学区においても敬老会やお祭りの行事など、あらゆる機会を活用して実態状況を把握していただくようお願いいたします。</p> <p>・様々な状況に応じた対応が必要となるものであります。警察や消防など関係各所と連絡、調整しながら検討してまいります。</p> <p>・高齢者サロンは増加傾向にあります。社会福祉協議会が行っているサロン担い手養成講座やサロン活動に対する助成等の制度を活用していただくことで、さらなるサロン開設の増加につながるものと考えております。</p>
19	<p>・独居老人の実態を把握するには、何かをしていかないとコンタクトがとれないのが大きな問題。どこに避難したらよいかということすら確認できていない。こういう状況を解決するには、もう一歩踏み込んで考える必要がある。何かいい方法はないか。</p>	
20	<p>・独居老人の実態が把握できていない問題は個人情報絡んで情報が共有されていないのが大問題。本当に助けないといけない人は、登録を問わず助けないといけない。</p>	
21	<p>・独居老人が室内で倒れた時の対応で苦労している。区、消防、警察の体制がよくわからない。こんな時にどのように対応したらよいかといったマニュアルを出してほしい。</p>	
22	<p>・高齢者サロンを増やし、会話の場を提供したら少しずつよくなっていくのではないか。喫茶店がどんどん減り集まる場所が少ない、いろいろなところで行政の力を借りながらサロンができるとよい。</p>	
○障害や障害のある方への理解の促進		
23	<p>・精神障害のある親は保護者会にもでてこない。引っ張り出すには保健所の接種の機会がチャンスだと思うが、それが可能かどうか考えていただきたい。</p>	<p>・保健師訪問でも精神症状のある方は閉じこもってしまい状況によっては対応できない場合があります。関係機関と連携して工夫しながら徐々に支援していければと考えています。</p>
○授産製品の販売促進		
24	<p>・授産施設の販売促進はどういった施設からの製品が多いのか。</p>	<p>・知的障害者施設が多いです。</p>
25	<p>・3障害を一緒に考えがちだが、一番立ち遅れているのが精神障害だと思う。精神障害の施設にも授産製品が生産されているはずなので、そういうものを優先的に販売できるようにしていただくとともに、精神障害について基本的なことからPRを優先的にしていただきたい。</p>	<p>・授産施設の販売では精神障害の施設の製品も販売しており、さらなる販売日の増加に努めていきたいと考えております。また精神障害の周知、啓発につきましては、関係課と調整しながら検討していきたいと考えています。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
	○エンゼル訪問	
26	<ul style="list-style-type: none"> ・エンゼル訪問にあたり電話番号がわからないために何度も訪問しなければならず大変。名古屋市の研究会で電話番号の記載について採択されたが、未だに知らされていない。千種区だけでも早くやってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、本市ではエンゼル訪問事業を実施する目的で子育て家庭から電話番号を取得しておりません。また、別の事業を実施する目的で取得した電話番号を利用することは、個人情報の「目的外の利用」にあたり利用が困難であります。しかしながら、今後は必要な情報について、区として個別に同意をとり情報提供を行うことで、民生委員・児童委員の皆さまの負担軽減を図ってまいります。
27	<ul style="list-style-type: none"> ・主任児童委員がエンゼル訪問の対象者に連絡をとる際に電話番号がわからないと何度も訪問しなければいけない。保健所では対象者の電話番号を持っているはずなので、主任児童委員に教えてもらえないか。そうすると活動がスムーズになる。何故エンゼル訪問のための電話番号の取得をしてもらえないのか。 	
28	<ul style="list-style-type: none"> ・保健予防課が情報取得をする際に、エンゼル訪問にも使いたいということで情報取得する方法があるが、そのような検討はされているのか。 	
29	<ul style="list-style-type: none"> ・この件は10年以上前から要望しているが、毎年検討検討で送られていく。市の方が実際に現場で動いていただくと現場の苦しみがわかると思う。 	
	○その他(災害時の安否確認)	
30	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の安否確認の黄色いハンカチ作戦というものが全国の自治会に実際に広まりつつある。自分の町内会でも始めたが、1町内会だけでは閉鎖的である。お互いの理解を深めるため、千種区として取り組み、先陣を切ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・助け合いの仕組みづくりの方法として、黄色いハンカチを活用することも有効なことだと思われるので、共助の取り組みの一つとして地域で検討していただければと考えています。
	○その他(区政協力委員制度)	
31	<ul style="list-style-type: none"> ・区政協力委員制度ができて40年経つが、地域住民の構成が随分変わってきている。若い人は仕事や子育て、高齢者は老老介護で地域の活動ができなくなってくる。抜本的な制度の見直しが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の構成の変化により地域活動が困難になっている問題については、多くの町内会・自治会が抱えており、そういった中でも活性化に成功した先駆的な事例を交流会等を通じて紹介することにより、地域活動を推進していく手がかりとしていきたいと考えております。
	○その他(提出書類の簡略化)	
32	<ul style="list-style-type: none"> ・LEDや防犯カメラなどを設置する場合、いろいろな部署を回って書類を作成しなければいけないが、それを1つの担当に提出すれば済むようにしてほしい。何回かやっているものはいいが、はじめての町内会長はどうすればよいかと必ず聞きにくる。防犯灯に限らずどんどん書類を少なくしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラに関しては、補助金の申請、土木委事務所・警察署への届け出が必要で手間がかかってしまうことに課題があると認識しており、関係部署と相談しながら良くなる方向で検討したいと考えています。

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
○その他(のぼり旗)		
33	<p>・区でキャンペーンをされるときにのぼり旗がコミセンに送付されてくるが、見付学区では景観の問題から一定期間常設するのぼり旗は立てないという規制がある。学区にとって要るか要らないかを確認した上で送付してほしい。</p>	<p>・地域の固有の事情については、ご相談いただきながら進めていきたいと考えています。</p>
○その他(外国人との共生)		
34	<p>・外国人が多く住んでいるアパートが3箇所あるが、自転車のひき逃げやゴミ問題で苦勞しており、我々では手に負えない。</p>	<p>・関係部署と情報共有を図り、どういった対応ができるのか検討していきたいと考えております。また、ごみの排出については、個別に指導するなどの対応をしていきます。</p>
○その他(高齢者福祉施設の職員補充に対する支援)		
35	<p>・高齢者福祉施設の待機者がたくさんいる。一方で、高齢者福祉施設の職員が採用できないために、定員一杯を受け入れることができず赤字経営をしている施設が千種区の中にもあるのではないかと。職員補充について支援を要望する。議会でもとりあげてほしい。</p>	<p>・市の支援体制については、市全体のこととなるので、市役所の関係課に対し、何か支援体制等ができないか申し伝えます。</p>
●重点推進施策2 千種区の魅力を活かしたまちづくり		
○アジサイいっぱい運動		
36	<p>・アジサイいっぱい運動は非常によいことだが、アジサイ公園を知っている人が意外に少ない。奥に入らないとわからないので、入口に看板をつけるなど案内をつけてほしい。また、水をやる施設がないので配慮してほしい。</p>	<p>・茶屋ヶ坂公園について、看板等の設置について関係部局への働きかけを続けていくとともに、PRに努めていきます。</p>
37	<p>・アジサイは、花の咲くシーズンが終わると枝が枯れ、先端部が固くなり鋭くなる。管理をしっかりとお願いしたい。</p>	<p>・アジサイいっぱい運動であじさいの剪定講習会を行うこと等により、あじさいの適切な管理方法を周知していきたいと考えております。</p>
38	<p>・アジサイボランティアが年間を通じて手入れしている。皆さんにもボランティアに入っていただくようお願いしたい。</p>	<p>・アジサイいっぱい運動であじさいの各種講習会等の機会をとらえ、周知していきたいと考えています。</p>
○生涯スポーツの振興		
39	<p>・見付学区ではスポーツ大会の参加費用を連協が払っているが、これはお金を払ってまでもやりたくないということだと思う。ウイメンズマラソンのように、区民がお金を払ってでもぜひ参加したいと思えるようなスポーツ大会に変えていってほしい。</p>	<p>・参加される方が自発的に参加し、費用を負担いただけるのが一番望ましいと思っていますので、今後とも、魅力ある大会、内容に見合った参加費となるよう運営していきたいと考えています。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
○ペットの飼い主マナーの向上		
40	<p>・犬のフン害も多いが、それに対して行政が何をやっているのかわからない。</p>	<p>・犬のフン害防止対策として、パトロールやマナー教室を実施して犬の飼主に啓発しているところですが、平成26年からは、おさんぽマナー宣言をした犬の飼主「千種わんだフルサポーター」を募り、フンの持ち帰り等を実践する犬の飼主を増やす取り組みを実施しています。今後も様々な機会を通じて、犬の飼い主にマナーの向上を呼びかけていきたいと考えています。</p>
41	<p>・犬が集まる公園でたまにはキャンペーンをやってほしい。</p>	<p>・平和公園では公園管理部局と連携して保健所職員がパトロールを実施しています。学区の皆さまや動物愛護推進員と協働して、キャンペーンとしてパトロールを実施し犬の飼主の啓発をしているところですが、今後も犬が集まる公園等を中心にパトロールを実施してまいります。</p>
42	<p>・千代田橋学区では野良猫の去勢手術費を連絡協議会を出しており、だいぶ減ってきたように感じている。できることはやろうということで行っている。</p>	<p>・野良猫対策として独自の取り組み、ありがとうございます。保健所でも野良猫対策として、なごやかキャット推進事業を実施しています。この事業は、野良猫のエサやトイレを適正に管理し、猫がこれ以上増えないよう避妊去勢手術をする地域やボランティアに対して、手術費用の一部補助、迷惑防止資材の提供等の支援を行うものです。こうした制度も併せて活用いただければと考えています。</p>
43	<p>・千種区はペットが多いと聞いたが、犬・猫の殺処分の状況はどのようなか。名古屋市の中でも先進的な区ということで、殺処分ゼロを目指してはどうか。</p>	<p>・犬猫の引取り及び殺処分については動物愛護センターに業務を集約しておりますので、本市全体の状況について回答いたします。 本市では、平成28年度から「犬殺処分ゼロサポート寄附金（ふるさと寄附金）」を活用し、犬については殺処分頭数ゼロを達成しました。しかしながら、平成28年度の猫の殺処分頭数は399頭で、未だ多くの猫を殺処分せざるを得ない状況です。そこで、平成29年度は寄附金の名称を「目指せ殺処分ゼロ！犬猫サポート寄附金」とし、寄附の対象を猫へも拡大し、寄附金を殺処分の多い子猫のミルク代やワクチン代等に充てることにより、犬猫の殺処分ゼロを目指しているところです。 千種区でも、飼主の方への終生飼養の啓発を行うとともに、殺処分される猫の大多数はのら猫が生んだ子猫であることから、のら猫対策（なごやかキャット推進事業）の一層の推進を図り、殺処分削減に努めてまいります。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
○資源・ごみの分別等の周知		
44	<p>・分別一覧表ガイドブックが平成23年4月に発行されているが、新しいものを出したらどうか。</p>	<p>・平成29年10月に資源・ごみの分け方・出し方をわかりやすく説明した「なごやのごみ減量・資源化ガイド」を広報なごや10月号と合わせ全戸配布しました。</p>
45	<p>・転入者が転入届を出した際に、分別ごみの回収日に関するお知らせや急病の際の病院はどこにあるかといった情報は最低限伝えてほしい。</p>	<p>・市外からの転入者には市民生活に関する情報を掲載した冊子を渡しており、そこに町名別収集日一覧表も挟んで渡しています。</p>
46	<p>・冊子を渡すだけでなく、ごみ分別に関しては日常生活で一番大切なことなので、ゴミについてこういう資料が入っているから、きちんと留意して出してくださいということを言葉を添えて渡していただきたい。</p>	<p>・分かりやすいチラシ等を挟み込むことにより、目にとめていただけるようにしていきます。</p>
47	<p>・資源ゴミステーションにゴミが残されていることがある。資源でないために残された場合は「資源ではない」などの貼り紙をしてほしい。</p>	<p>・出してはいけない物がずっと続く場合は警告を貼る場合もありますが、誰がやったかを特定することが難しいので、環境事業所に連絡いただければ回収していきます。</p>
○その他(落書き)		
48	<p>・壁の落書きが今池から春岡あたりで見受けられる。対応したいが、具体的な方策がない。中区での取り組み状況など情報を集めていただき、よい知恵があれば教えてほしい。</p>	<p>・先進的に対策が取られている他区の情報等を収集していきたいと考えております。</p>
○その他(路上喫煙)		
49	<p>・星ヶ丘駅前にはタバコのポイ捨てが多いので、禁止条例などを作ってほしい。</p>	<p>・路上喫煙禁止区域は市内で4地区が指定されており、ご要望については担当部署に伝えていきます。</p>
50	<p>・タバコのポイ捨てに関して、地域としてはポスターを作ったりしているが、行政として何か対策を実施したか。何もやっていないのはおかしい。</p>	<p>・毎月定期的にポイ捨て防止パトロールやクリーン活動を実施しているところですが、ポイ捨て防止は個人の意識によるところが大きいので、今後も啓発を行っていきます。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
○その他(街路樹など)		
51	<p>・道路標識が樹木でみえないことから交通ルールを無視する可能性があり、樹木の伐採をやってほしいが、地域力推進室ではパトロールをされているか。</p>	<p>・地域力推進室では、樹木が道路標識を隠しているかどうかという形でのパトロールは行っていませんが、土木事務所では、標識に限らず、舗装の破損や街路灯の破損などを毎日パトロールしています。標識や信号を隠している樹木については、剪定や伐採を行っていますが、標識は土木事務所が管理している部分と警察が管理している部分があるので連携しながら、対応していきたいと考えています。</p>
52	<p>・樹木の剪定等の予算が大幅に削られているが、まちをきれいにするためには、住民にお願いするというのではなく、行政がやらないといけない。</p>	<p>・一時期に比べて剪定、除草・清掃の費用は半分以下になっており、回数や剪定の面積を減らさざるを得ない状況になっています。基本的には土木事務所に対応しますが、除草・清掃など、できる範囲でご協力いただけると助かります。</p>
○その他(市道の雑草)		
53	<p>・町内にある市道の雑草がひどい。今までは老人会で年1回掃除を行っていたが、老人会がなくなってしまったので、区役所でやってほしいと要望を出した。どう取り組んでいくのか教えてほしい。</p>	<p>・雑草については、地域を通じて、または区役所へ電話等により直接連絡いただくなど、雑草が繁茂した空き地の情報を集めています。その中で、雑草が生えているところが市道であれば、土木事務所に伝え、必要があれば現地確認していきます。</p>
○その他(歩道上の看板等)		
54	<p>・昨年のこの会議で、歩道にいろいろなものが置いてあり、昼の顔と夜の顔は違う。夜、一度行ってみたいかどうかということをご提案したが、その後、行っていただいたのか。あるところでは、看板や植木鉢、テーブルが歩道上に常時おかれている。大学生が花壇の花を踏みつぶして自転車を留めている。パトロールを昼間しかしないのはおかしい。</p>	<p>・夕方に見回りを実施しましたが、夜間は実施していません。夜間については、土木事務所だけでの対応は難しいと考えており、地域の皆様といっしょに行うことも含めて、検討していきたいと考えています。</p>
○その他(公園の花のライトアップ)		
55	<p>・夜ウォーキングをしているが、千種公園のユリ、茶屋ヶ坂公園のあじさい、平和公園の桜のいずれもライトアップされておらず寂しい。特に平和公園の桜は近くに綺麗な場所があるのに、山崎川などに夜桜見物に出かけている。桜が綺麗な時期に平和公園のライトアップをしてほしい。</p>	<p>・平和公園に関しては、東山動植物園の管理となっているため、ご要望があったことを伝えて参ります。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
●重点推進施策3 利用しやすい、信頼される区役所づくり		
○窓口環境の整備		
56	<p>・窓口アンケートが11月4日～11月17日という比較的静かな暇な時に実施されているが、月末とか年末の時にもアンケートをしていただくのいいのではないかと思う。</p>	<p>・このアンケートは全16区共通で実施しているものです。本来は繁忙期に聞くのが本当の意見かもしれませんが、繁忙期は窓口対応等に追われるので、そうした時期に意見を聞くことは、難しいと考えております。</p>
○接遇の向上		
57	<p>・区役所の窓口対応について、雑に扱われることがある。専門用語でいわれるとわからないことがある。もう少し笑顔で丁寧に接してほしい。</p>	<p>・窓口対応の状況について、いただいたご意見を情報共有し改善に努めて参ります。また、接遇研修等も実施しており、十分指導していきたいと考えております。</p>
58	<p>・窓口対応はずいぶん親切に対応していただけるようになったが、まだどこかにお上意識があるのではないか。</p>	
○区ウェブサイト		
59	<p>・発災時に避難所運営マニュアルがどこにあるかを住民は知らないと思う。WEBサイトで見ることができるようにし、いざという時にはこのマニュアルを見なくてもだいたい頭に入っている状況をつくれるとよい。平時から対応できるよう、防災に関する情報を提供してほしい。</p>	<p>・避難所運営マニュアルは各指定避難所に保管されています。また、市公式ウェブサイトの下記ページでご覧になることもできます。 <市HP>-<暮らしの情報>-<消防・防災・危機管理>-<防災>-<防災体制>-<災害時の避難について>-<避難所の運営について> その他、避難所開設・運営訓練等の訓練・講習を実施することによって、防災に関する情報の提供に努めてまいります。</p>
○学区広報板等の活用		
60	<p>設置されたままボロボロになっている学区広報板があるが、これを活用するという点について、区としてメンテナンスをする考えはあるか。</p>	<p>・区としては更新や撤去などは行っておらず、学区において安心安全の補助金や区政運営補助金を使って、更新や撤去費用に充てていただいています。</p>
61	<p>・区として、情報伝達手段としての掲示板の重要性をどのように考えているのか。</p>	<p>・区としては様々な広報媒体を使って広報していますが、ウェブサイトはアクセスできない方もおり、広報なごやも目に触れるかは個人に任される状況です。学区広報板はそこを通れば目につくということから重要な広報手段として認識しているところで</p>
○学区担当制		
62	<p>・昨年、学区担当制の職員が誰も見付学区には来なかった。担当になった方には積極的に学区とコンタクトを取り、その学区が何を要望していて、何が欲しくて何が要らないか、そういうものをきちんと確認した上でいろいろな施策に反映していただきたい。</p>	<p>・今年度から学区担当制の要綱をつくり、担当課長級職員のほか地域力推進室の職員も配置して対応しているところです。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

見出し	意見	区の考え方
●その他		
○区民ブロック会議		
63	<p>・本日いろいろな発言があったが、それに対する回答を返してもらえるのか。区としてどうしますというのが出れば、この場に参加していても参加しがいがある。</p>	<p>・今回いただいた意見については、回答をとりまとめたものを作成し、参加いただいた方に送付させていただくとともに、ホームページなどで公表することを予定しています。</p>
○区役所の建て替え		
64	<p>・区役所の改修について、どういう形で進んでいるのかスケジュールを含め説明いただきたい。</p>	<p>・今年度千種区役所の改築の調査費がつき、現地で建て替えるのか、移転するのか、建て替える場合、区役所だけなのか、他の機能で何か入れるものはないのかといったものの調査をしていきます。スケジュール的には、調査が終わらないと申し上げられませんが、おそらく順調にいつて最短で7～8年後になると思われま</p>
○市政出前トーク		
65	<p>・市政出前トークに関して、こんな講師をとか、こんな話をとか、ある程度要求できるのかどうか。</p>	<p>・市政出前トーク申込書に、特にこういう話が聞きたいということで書いていただければ、担当部署と調整させていただくことになります。</p>
○待機児童		
66	<p>・保育園の待機児童の状況はどうなっているか。</p>	<p>・4月1日現在、待機児童はゼロであります。行きたい保育園に入れなという保留児童数は、千種区では76名になります。</p>
○学校の統廃合		
67	<p>・学区の統廃合のうわさがあるが、状況がわかれば教えてほしい。</p>	<p>・本市では小規模校対策としてグループ分けしており、第1グループを優先して統廃合を進めている状況です。千種区では、内山小学校と千種小学校が第2グループに入っておりますが、具体的な統廃合の検討に入ったという情報は聞いておりません。</p>

平成29年度千種区区民ブロック会議における意見及び区の考え方

●千種区の目指すべき将来像についてのご意見

今後の区政運営方針や区将来ビジョンの策定の参考とさせていただくとともに、必要に応じて関係部局にご意見を伝えさせていただきます。

意見	
1	・電柱の地中化をぜひやってほしい。名古屋は道が広いし、電柱がなくなると道がきれいになる。城もよくなり、観光大国になると思うのでぜひ実現してほしい。
2	・名古屋は地下埋設が遅れている。電線があるために樹木を刈ってしまうが、電線がなく高木が伸びているところはすごく綺麗である。名古屋の魅力がなくなっていくかないよう都市計画・緑地計画を考え、どうしたらいいかを出してほしい。
3	・茶屋ヶ坂のバスターミナルを改造し、基幹バスもロータリーに入っていけるようにすると地下鉄を効率的に活用できるのではないかな。
4	・千種区の将来がこうありたいというのを区役所の皆さんがどう描いておられるのかが伝わっていない。私は、緑の大木や自然をいつまでも残していただければそれで満足である。
5	・住んでいるマンションは若い世帯が多く、町内会に対する関心が非常に少ない。どうしたらいいかと考えてもなかなかいい案が浮かばないが、昨年のウォーキング大会に20世帯30人以上の申込があり、自分達に興味があることは若い人でも参加するということを強く感じた。若いファミリーをいかに町内活動や市の活動に興味を持たせて参加してもらえようとする方策をもっと考えてもらいたい。
6	・いろいろな課題に対して地域で動く時に動きにくい部分があって区役所に要望を出すのが、やるためには何をどうクリアするか、セクションを越えて連携していくためにはどういったことを解消しなければいけないのかという姿勢で取り組んでいただけると、地域と区役所が協働しているという意識が高まるし、いいまちづくりができるのではないかなと思う。
7	・地域住民と行政が一緒になって地域住民の人達が動けるような仕組みが必要。例えば、町内会の掲示板を建てる場所がなく、直すこともなかなかできないが、行政が道路の一部で通行に支障がない場所に看板とまとめて掲示板を作り、その管理は民間でやるなど官民合同でいろいろな事業をやっていく。民間を巻き込んで町をきれいにするような具体的な作戦を考えていったらどうか。
8	・千種区は市内で一番住みたいまちで、モテる地域といってよい。東山公園と城山公園を再整備するにあたり、どういうシンボルを中心に将来のまちづくりをしていくかということを行政に聞いてもでてこない。千種区は将来の明るいまちづくりを目指してやっていこうというビジョンが打ち出されてこないということが非常に残念。
9	・千種区の要望事項として、公園に備蓄倉庫を作してほしい、公園、地下鉄駅構内、学校、保育所といったところに防犯カメラを設置してほしいということを出しているが、なかなか要望が通らない。
10	・道路の中央分離帯が手入れされておらず、中心部にいくほどひどいが、「デザイン都市」や「都市景観」という視点を行政計画の中に考え方としていれてほしい。
11	・千種区は愛犬を飼っている人が一番多い。何年も前からドッグランを作してほしいと要望している。